

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!

発行/平成30年(2018年)5月1日 [718号]
 編集/阿南市企画部秘書広報課 〒774-8501 阿南市富岡町トノ町12番地3 ☎0884-22-1110 e-mail: hisho@anan.tokushima.jp
 印刷/米崎印刷株式会社



ボランティア人形劇団「プクプク」

人間や動物、鬼といったさまざまな人形たちが、豊かな表情と細やかな仕草で舞台上を生き生きと動く。まるで絵本の世界から飛び出したかのように人形を操るのは、ボランティア人形劇団「プクプク」の皆さん。年2回の定期公演のほか、保育所や幼稚園、介護老人福祉施設、地域の催し、市主催のイベントなど年間10回以上の公演を無料で行い、これまでの上演回数は600回を超えた。

劇団は、市の生涯学習事業の一環として昭和52年6月に発足。現在は、自主運営で市内の主婦12人が月2回富岡公民館で練習に取り組んでいる。練習では、人形の動かし方や舞台転換など入念な確認を行い、より観客に物語が伝わるように試行錯誤を重ねる。公演で使う人形や道具などは全て手作りで、演目も皆さんで考えたものだ。

「こぶとりじいさん」や「こぎつねコンとこだぬきポン」など、昔話や絵本を題材としたものから劇団の皆さんが作った創作劇まで幅広く、その数は



夢中で見つめる子どもたち



軽快なダンスを披露

30作品に上る。

上演時間は、1回につき30分ほど。

参加者の年齢層や季節などに合わせて豊富なレパートリーの中から選び、最適な内容となるよう工夫している。また、上演後の15分間を触れ合いの時間とし、参加者が実際に人形を触って動かす体験してもらい、子どもたちの情操育成やお年寄りのリハビリ支援に一役買っている。

結成当初から活動に携わる代表の山根喜久子さん(福村町)は、「今後は、さらに練習を重ねて技術力を上げていきたいです」と意気込む。年々公演依頼は増えており、約41年間、向上心を持ち努力を惜しまず取り組んできた成果が、着実に実を結んでいる。これからも世代を超えて親しまれる人形劇を届けてほしいと願う。

団員を募集しています!
公演依頼を受け付けています。

問い合わせは 山根(☎080-4031-0784)へ



生涯学習推進大会で人形劇を上演



息の合った演出